



VOL.53

「桂川っ子」の文字は、  
桂川中学校美術部員が  
デザインしたものです。

## 読書大好き

桂川東小学校 校長 諫山秀代

「本が大好き！」「読書は楽しい。」  
「本は手放せません。」そういう子どもを育てたいと思っています。

読書と学力の関係が大きいことはよく言われます。学校は学力を身につけるところですから読書を薦めますが、理由はそれだけではありません。

情報化が進み多様な楽しみが増えましたが、「本を楽しむ」ことが身につけていければ、生涯の楽しみを手に入れたと言っても過言ではないと思っています。「本を楽しむ」ことも一つの過ごし方として、子どもたちにはこれからの長い人生を有意義に送ってほしいと願うからです。

桂川東小学校の「読書大好き」の取組を紹介します。

### ○朝の読書タイム

毎日朝の始まり10分間は「読書タイム」です。図書館などで借り

た本を常に身近に持っていますから、その本を読みます。時には読み聞かせをすることもあります。

### ○図書委員会の活動

今年度は委員会の活動として、「読み聞かせ」や「パネルシアター」などを行っています。昼休みなどを



を使って練習をするのは大変ですが、聞きに行くのをみんな楽しみにしていて好評です。2学期も実施予定です。

### ○読書ボランティア

月に一度、地域の有志の方々が各学級に読み聞かせをしてくださいます。低学年は紙芝居、高学年は長めの絵本と内容は様々で、子どもたちはこの日を楽しみにしています。

### ○魅力ある本棚

各教室前の廊下にある本棚を「読みたい」「見てみたい。」と感じるように工夫を始めました。たくさん本の手を取ってほしいのです。

## 町内の各施設を訪問して

桂川町教育委員会  
委員 河部 寛

7月25日、町内の各施設の現状と課題を把握し、今後の教育行政の諸施策に生かすことを目的に教育委員そろって視察をしました。

### ○人権センター

総合的な人権教育・啓発の推進を図っています。近年、子どもたちへの虐待、いじめ、体罰など人権に関わる問題が続発しています。今後、関係機関や地域住民・団体と連携し、早期発見・早期対応に努める必要があります。

### ○王塚装飾古墳館

町のシンボルである王塚古墳は、広域的な観点から、利用拡大のため、観光資源としての積極的な活用策が必要と考えます。

### ○図書館

図書館まつり等、各種行事を展開しています。今後、生涯学習の拠点として、一人でも多くの方に図書館への興味と関心を高め、情報「宝庫」として利用していただく必要があります。

### ○湯の浦総合キャンプ場

豊かな自然の中、飯盒でご飯を炊いたり、野鳥のさえずる小川で

遊んだり、野外体験を通して、自立心を高め自然とふれあうことの楽しさを子どもたちに伝えていくことが大切です。

### ○県立嘉穂総合高等学校

環境・設備のすばらしさに驚嘆。ここで学ぶ生徒は本当に幸せだと感じました。今後一層地域との連携・協力を深め、児童・生徒が豊かに学べる教育環境とその存在を生かした教育活動をめざすことが大切と考えます。

### まとめ

桂川町には、生涯学習に関わる多くの施設があります。その施設を最大限に活用することで、町民が生涯にわたり学びあい「生きる力」「社会を支える力」を育むことができると思います。そして、その活動の輪が広がることで、活力に満ちあふれた「教育のまち桂川」への道筋ができると確信しています。そのためには、各施設間・事業間の連携強化・効率化等、全体として推進していく仕組みづくりが今後の課題と考えます。教育行政を総合的に推進していく上で、町民の皆様方のご理解と積極的な参画をお願いします。